



令和6年度小・中学校合同展覧会 渋谷区立鳩森小学校 作品紹介

図工専科 鈴木 寛明

図工の授業では、自分が感じたことや友達の子どもの作品のよさを見付けることを大切にしながら活動に取り組んでいます。小・中学校合同展覧会に出品した題材について御紹介します。

1年生『3じになりました!』



「3じになったらおやつ
のじかん! さあ、なにを食べ
ようかな!」特別な日をお祝
いするおやつを想像して紙粘
土でつくり、喜んでいる自分
の姿を絵の具で表しました。



2年生『ごちそうラーメン』



今日はお祭りです!いつものラ
ーメンとは少し違う特別な「ごち
そうラーメン」が並んでいます。ど
れも、とってもおいしそうです。
イメージを粘土や画用紙で表すこ
とを楽しみながら表しました。

2年生『目玉の大きなお魚』

金魚の特徴について知り、オリジナルの金魚を想像して表しました。水彩絵の具を使って、丁寧に色を着けること頑張りました。背景はバブルアートの技法を使って、楽しみながら表しました。



3年生『ねがいのだるま』

縁起物として広く親しまれている「だるま」。だるまはつくられる地域によって形や色が違います。この授業では、それぞれの願いを込めて、風船張り子の技法を使って表しました。願いが叶ったときに、目を描き入れます。



3年生『自分いろがみ～主人公をつくろう～』



絵本「はらぺこあおむし」の作者エリック・カールは、切り貼り（コラージュ）をしてたくさんの作品をつくっています。この授業ではその技法を使って、絵本に出てくるような主人公を表しました。

4年生『デカルコマニーユニヴァース』

黒い画用紙を半分に折り、折り目の片側に絵の具をのせ、たたむことで模様をつくりました。そして、その模様の不透明水性ペンを使って点を描き、自分だけの宇宙を表しました。



4年生『マイテセレーションワールド』



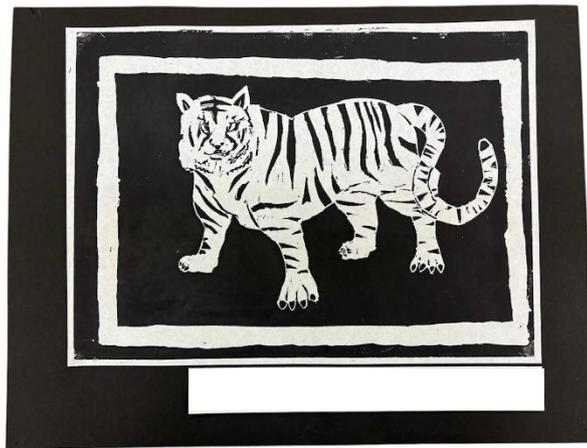
オランダ人画家のエッシャーは、「テセレーション」という、ある図形を使って隙間も重なりもなく平面に敷き詰める絵を描きました。この授業では、そのテセレーションを使い、発想を広げ、絵に表しました。

4年生『生き物キング&クイーン』

世界を見渡せる目があったら、どんな音でも聞こえる耳があったら、どこへでもいける翼があったら…。すべての生き物の頂点に立つ、そんな生き物を考えてみました。白い絵の具で形を描き、パスでやわらかい色を着けました。



5年生『生き物を彫る！』



彫刻刀を使った版画に挑戦しました。はじめての彫刻刀にも少しずつ慣れ、集中して彫り進めることができました。版にインクをつけて刷り、できあがった作品を見て、版画のおもしろさに気付くことができました。

5年生『ローラー大冒険』



ローラーを使ってどういった表し方ができるか、色を混ぜたり、ローラーの種類を使い分けたりすることで試行錯誤をしました。筆を使って描くのはまた違ったよさを感じる活動にすることができました。



6年生『ドリームスツール』

木材と真正面から向き合って、でき上がったスツールです。電動糸のこぎり、くぎ、かなづちなど、今までの図工の学習での経験を総動員し、たくさんの道具を駆使してつくりました。どこに置いて、どんなときに座るのでしょうか。夢が広がります。



令和6年度 小・中学校合同展覧会

渋谷区立鳩森小学校 作品紹介



ちはと学級



ちはと学級の図工の授業は、子どもたちの発想やアイデアを引き出して、楽しく取り組めるようにしています。小・中学校合同展覧会に出品した題材について、御紹介します。

くさばなのおきあがりこぼし（立体作品）



張り子で起き上がりこぼしを作りました。玉ねぎの皮やおしろい花で紙を染め、季節の草花で飾りつけをしました。

うごくはんがシリーズ（平面作品）

「おもしろルーレット」



オリジナルキャラクターで楽しいルーレットを作りました。

「いろいろペタペタはんが」



強いキャラクターがリングの上で輝く様子をいろいろな素材で表現しました。

りくと うみと うちゅうと ほしと（平面作品）



広い宇宙を見てみたいのとロケットが飛び立ちました。陸は紙粘土で、海は絵の具で、宇宙は金銀の絵の具で表現しました。